

令和2年4月14日

## 進路指導室より Vol.1

自宅学習期間が予想以上に長くなりました。皆さんも学校のことや勉強のこと、進路のことなど心配ではないかと思います。しかし、じっくり考えたり取り組めたりする時間が出来たとも言えるはず。同じ時間を使うのならポジティブに考えてみましょう。

高校3年生の諸君は、学年から読書の勧めや小論文指導のサイトの連絡があったように、自分が目指す進路に関する情報を入手する時間にしましょう。大学のHPはもちろん、進学雑誌(『蛍雪時代』など)や普段は目にしなかった情報にアクセスすることから始め、「今、自分に何が出来るか?」という問いに具体的に自分の行動で答えを出すことを心がけましょう。

現在、進学室では本年度版『軌路』の作成に入っています。一浪生のデータがまとまりましたので、その一部を紹介しておきます。一年の浪人生活の末、国公立大学に合格を果たした先輩たちのうち、九州大学(全学部対象)に合格した諸君は、現役時代にどんな成績を収めていたのか、その平均値を出してみました。

すると、定期考査は高1～高3までほぼ68点、高3時の進研模試(7月、9月、10月、11月)の平均偏差値はほぼ62。「まあまあ」の成績です。ただし、ここに落とし穴があったのかもしれない。

定期考査では中の上か、上の下、全国模試でもC判定(学部によってはB判定かも)そこそこ。気持ちの油断からか、最後の詰めを欠いたのかもしれない。「なんとかなるかと思っていた」。これは浪人生が寄せてくれる合格体験記によく見られる後悔の気持ちがこもったセリフです。

高校3年生の諸君にとっては一つの指標ともなり得る数字でしょう。定期考査はやはり70点以上に、九大レベルを考えるなら全国模試の目標値は偏差値65以上に、という具体的な目標を持ってこれからの受験勉強に励んでください。

情報と実践を経て、授業再開後には諸君の快進撃が見られることを楽しみにしています。そのために今、力を蓄えておきましょう。

高校1年生、2年生の諸君には、ぜひ「教科書を読むこと」をお勧めします。初めから「すべてを理解せよ」と言っているわけではありません。何を学ぶのかを知っておくことを勧めているのです。

送付される課題には計画的に取り組むのは当然です。そして時間を有効に使うには、規則正しい生活はもちろん、計画的な学習の実践が不可欠です。課題に取り組み、そして自学に発展させる姿勢を持ってください。そのために教材として教科書は最適です。好きな教科だ

けではなく、すべての教科に関する情報を先取りしてみましょう。意外な発見をすることもあれば、思いの外、興味が湧いてくることもあります。それは諸君にとって大きな財産です。

ここで進路指導の立場から諸君に伝えたいことがあります。よく「基本を身につけろ」と言われます。勉強、スポーツ共通に言われます。しかし一体「基本」とは何か、答えが自分の中にありますか。

「基本」とはすなわち「やって当然、できて当然のこと」と私は考えています。すなわち、野球ならキャッチボール、バスケットならボールコントロールなど、そのスポーツの根幹をなす部分。練習して出来るようになって、その精度やスピードをさらに上げてはじめてその競技ができる、そして仲間と楽しめる。できなければ何も出来ない。そんな当たり前の部分。勉強も同じです。学習の基本は「予習、復習」「集中」「自学」。できなければ好成績は収められず、楽しくもならない。その根幹ができていなければ、精度も問題を解くスピードも上がることなく、具体的な進路も考えられません。

新学年が始まり、本来ならば今、新たな局面で諸君の UP-GRADE がなされている時期だったのです。しかしながら、その指導を学校現場で行うことはできません。だからといって「基本姿勢の構築」を怠ることは出来ません。上達する選手は必ず自主練習を重ねます。合格体験記に寄稿してくれる先輩たちは異口同音に「学習習慣の重要性」を説いています。やって当然、できて当然の姿勢はそのまま結果に表れるのです。

これからの高校生活の中では「基本」が定着した人ほど、具体的な目標に向かっていきます。この自宅学習期間に基本を習慣化し、来たる新学期に備えてほしいと思います。

さらなる発展学習を考えている諸君への情報です。インターネットを使用する場合は必ず保護者の方との確認（有料/無料/使用時間/内容など）を行ってください。

■ NHK 高校講座 （各教科）

<https://www.nhk.or.jp/kokokoza>

■ ベネッセ マナビジョン 休校時の自宅学習プリント

<https://manabi.benesse.ne.jp/open/print/>

■ Z 会 中高生のための探究学習

<https://www.zkai.co.jp/home/sougou-inquiry/>

■ 文部科学省 子どもの学び応援サイト

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/gakusyushien/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm)

■ 第一学習社 小論文学習用動画

<https://www.daiichi-g.co.jp/shoron-mov/>

## 追加情報

私立大学の中には次のような動き（変更点）がここ最近見られます。志望校の HP などを見て、受検しておくべきだと思った諸君は手続きを行ってください。（校内での申し込みはできません。）

ただし、このような状況ですので事前に各実施団体の HP を見て、実施状況や中止の場合の返金方法などを必ず保護者の方と確認してください。

- (1) 推薦条件に、外部英語試験を受検していること、または試験別に設定された基準点を取っていることが含まれている。
- (2) 一般選抜試験（入試）において、大学独自の英語試験を廃止し、その代わりに外部英語試験を利用する。ただし、受検しておくことで可とするか、試験別に設定した基準点を取っていることを条件とするかは、各大学の学部、学科によって異なる。
- (3) 出願時に提出する外部英語試験の成績は、高校入学以来のものとするか、入試が行われる月から過去2年内のものを有効とするのかは、各大学の入試要項を見る必要がある。

以上